



2022.6.15<計 2 枚>

報道機関 各位

京都橘大学広報課

団地高齢者の困りごとを解決する
『看護学部 生活お助け隊』が3年ぶりに再始動！
日時：2022年6月18日(土)13:30～15:00
場所：醍醐中山団地(京都市伏見区)

京都橘大学の看護学部の学生 99 人が、京都市営醍醐中山団地(京都市伏見区)の高齢者宅に訪問し、住民の困りごとを解決・支援する『看護学部 生活お助け隊』の活動を、6月18日(土)に行います。

これは、看護学部の正課授業「生涯健やか看護学演習(3回生配当科目)」の一環として行うもので、看護学部の学生が同団地の高齢者宅を訪問し、各戸から聞き取った困りごと(水回りの掃除、窓拭き、家具の移動など)をサポートします。

将来、看護・医療現場で働く学生にとっては、実際に高齢者の住環境を知ることで、医療・介護・行政・ご近所付き合いなど、高齢者が抱える日常生活の困りごとを具体的に知ることができ、在宅医療が進む中、退院支援をするための知識として非常に意義のある学びの機会となっています。

また、住民の方からは、日々の生活上の困りごとが解決できるだけでなく、普段接する機会の少ない若い世代との交流を通じて元気をもらえるなどのお声をいただいています。

2016年度から継続していた活動が、コロナ禍で中止になっていましたが、感染対策を徹底し、今回3年ぶりに再始動することを決めました。新たな生活様式の中で生まれた住民のリアルな声を聞き、より実践的な医療教育を展開していきます。

記

●『看護学部 生活お助け隊』活動概要

日 時：6月18日(土)13:30～15:00

場 所：京都市営醍醐中山団地(集合は集会所)

本学側参加者：看護学部学生(3回生)99人、看護学部教員7人

依 頼 者：京都市営醍醐中山団地住民 18世帯

作業内容例：水回りの掃除、窓拭き、家具の移動、粗大ごみの搬出、衣替えのお手伝い、
買い物のお手伝い、お話し相手 など

当日の流れ：①集会所に参加者・依頼者が集合

②担当学生の割り振り→依頼者宅を訪問

③作業開始

④撤収・終了

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学 広報課 担当：花立、多田 TEL.075-574-4112 (当日連絡先：080-8747-7713)

別紙

京都橘大学『看護学部 生活お助け隊』2019年度の活動の様子



アクセスマップ(醍醐中山団地 第23棟の隣が「集会所」です)

・地下鉄東西線「醍醐駅」から徒歩約8分

